

公表日

令和 4年11月25日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度流水型ダム関連検討評価業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所長 齋藤 正徳 熊本県球磨郡相良村大字柳瀬3317
契約年月日	令和 4年11月25日
契約業者名	(一財)ダム技術センター
契約業者の住所	東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2階
契約金額	25,355,000円(税込み)
予定価格	25,355,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	川辺川ダム砂防事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年11月26日
履行期間(至)	令和 5年 3月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、 契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度流水型ダム関連検討評価業務
2. 履行場所 川辺川ダム砂防事務所管内
3. 契約の相手方 住所：東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
名称：一般財団法人ダム技術センター
電話：03-5815-4161
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、ダムの調査・設計・施工に関する専門的知見から、新たな流水型ダムの本体及び付属施設等に係る検討業務について、その検討内容及び検討結果に対する評価を行うものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備 1式
- ・関連業務の検討方針に対する指導・助言 1式
- ・各検討項目の技術的評価 1式
- ・有識者からの意見聴取 1式
- ・総合評価 1式
- ・報告書作成 1式
- ・打合せ 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針、実施フロー、工程表、その他」の「実施フロー、工程表」において実施手順及び業務量の把握が適切であり、評価テーマの「流水型ダムの本体及び貯水池斜面の検討にあたり留意すべき事項」に対する技術提案について、的確性・実現性について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

川辺川ダム砂防事務所 工務第一課長